

平成21年度一般会計補正予算説明資料

2款 総務費

2項 企画費

交通政策課 (内線: 7100)

3目 交通対策費

(単位: 千円)

事業名	補正前	補正	計	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
(新) 鳥取駅バリアフリー化支援事業	0	7,918	7,918	7,918				
トータルコスト	0	7,918	7,918	(補正に係る主な業務内容)				
従事する職員数	0.0人	0.0人	0.0人	補助金交付事務				

事業内容の説明 【国1次補正「地域活性化・経済危機対策臨時交付金」充当事業】

1 事業の目的

JR西日本が行う鳥取駅バリアフリー化事業に対し、鳥取市が負担するエレベーター中二階停止等の追加整備に要する費用について支援する。

2 事業の概要

(1) 支援対象者 鳥取市

(2) 支援額 7,918千円

(3) 支援割合

○鳥取駅バリアフリー化事業のうち、エレベーター中二階停止等の追加整備に要する鳥取市の実質負担の1/2を支援

(鳥取市の実質負担とは、地域活性化・経済危機対策臨時交付金及び合併特例債を財源に充当すること前提に、合併特例債充当に伴う交付税措置を除いた負担額として算定)

・エレベーター中二階停止にかかる鳥取市の実質負担額

・エレベーター中二階停止等追加整備費 = 62,151千円…①

・②に充当される地域活性化・経済危機対策臨時交付金 = 14,955千円…②

・合併特例債充当による後年度交付税措置

(①-②) × 0.95 × 0.7 = 31,360千円…③

・鳥取市実質負担額

① - ② - ③ = 15,836千円…④

→上記実質負担額の1/2を支援

④ × 1/2 = 7,918千円

【参考：全体事業概要】

事業名 交通施設バリアフリー化設備整備事業 (国庫補助事業)

事業主体 西日本旅客鉄道(株)

協調補助 鳥取市

事業内容 エレベーター (11人乗り、中二階停止) 2基、多機能トイレ1基、中二階トイレ改良(段差解消)、音声誘導装置、車いす対応改札等

総事業費 409百万円 (うち国庫補助対象 388百万円)

事業年度 H21年度～H22年度